

公共施設で再生可能エネルギー100%の 電力使用を開始しました

令和5年度より、脱炭素社会の実現に向けた市の率先行動として、公共施設で再生可能エネルギー100%の電力メニューの使用を開始しました。

市の取組の周知及び脱炭素社会に向けた意識啓発のため、対象の施設には、窓口等に下図のステッカーを8月から掲出し、広く知っていただく取組を進めます。

1 対象施設

市役所本庁舎、緑区合同庁舎、南区合同庁舎ほか13施設
(別紙のとおり)

2 掲出するステッカー

右図のとおり

3 対象施設が使用する電力見込み量

約 6,900,000kWh

4 二酸化炭素削減見込み量

約 3,100 t



掲出するステッカー

5 取組の効果

再生可能エネルギー100%の電力メニューを使用することで、火力等由来の電力を使用する場合と比較し、二酸化炭素の排出量を削減することができます。

当該削減見込み量は、スギの人工林 352ha が1年で吸収する二酸化炭素の量に相当します。

※参考

- ・火力由来等の電力 1kWh 使用に伴う、二酸化炭素排出量は、「環境省令和5年提出用 東京電力エナジーパートナー(株) 基礎排出係数 0.000457t-CO₂/kWh」より算出しています。<https://ghg-santeikohyo.env.go.jp/calc>
- ・スギの人工林の二酸化炭素吸収量は、「林野庁 『36~40年生のスギ人工林 1ヘクタールが1年間に吸収する二酸化炭素量は、約8.8t』」を元に算出しています。https://www.rinya.maff.go.jp/j/sin_riyou/ondanka/20141113_topics2_2.html

再生可能エネルギー100%電力 使用施設一覧

No.	区	施設名称
1	中央区	市役所本庁舎 (本館、第1別館、第2別館)
2	緑区	緑区合同庁舎
3	緑区	大沢まちづくりセンター
4	緑区	津久井総合事務所
5	緑区	相模湖総合事務所
6	緑区	藤野総合事務所
7	緑区	串川地域センター
8	緑区	串川ひがし地域センター
9	緑区	旧青根中学校
10	南区	南区合同庁舎
11	南区	大野中まちづくりセンター
12	南区	麻溝まちづくりセンター
13	南区	新磯まちづくりセンター
14	南区	相模台まちづくりセンター
15	南区	相武台まちづくりセンター
16	南区	東林まちづくりセンター